

映像の活用へ冊子を制作

「防犯カメラや画像認識

システムの安全利用のお勧め」

日本万引防止システム協会

日本万引防止システム において、安全対策面が不
協会（東京都新宿区、戸 十分な可能性があるると危
田秀雄会長、TEL03・3 惧されていた。

355・2322、以下 今回の冊子は、こうし
JEAS）は、冊子とし た指摘を踏まえた形で、
て「防犯カメラや画像認 JEAS防犯データ安全
識システムの安全利用の 利用推進委員会が協議を
お勧め」と「防犯データ 重ねて制作したもの。記
安全利用推進のための責 録映像に関しては、プラ
任者用チェックリスト」 イバシー保護と個人デー
を制作。JEAS会員各 タの活用を如何に両立さ
社は、ユーザ向けの配布 せるのかという課題があ
を12月1日から開始し る。冊子の内容は、販売
た。 者側の安全対策上の責務
を遂行する対応例の1つ
として注目される。

窃盗団対策や常習万引
者などへの対策として、
高画質化が進む防犯カメ
ラの設置や顔認識システ
ムの普及が加速してい
る。だが、関係方面から
は、従来型のCCTVの
ための管理規定では、管
理面や情報利用の範囲に

